

授業の具体的展開例

自分の言葉で、みんなに説明する

- T：では、そこまで発表してもらいます。
C：人を22人書きました。4人ずつ長いすに分けました。
T：そうすると
C：そうすると、2人余った。余って最後に5脚で余り2人。
T：みんな座るには、答えは？
C：6脚。
T：何で、6脚？
C：みんな座るから。
T：はい、がんばって説明をしてくれました。では、〇〇さん。
C：初めに22人います。まず、4人ずつ分けました。みんなが座るから残りの2人も長いすに座れるようにします。
式は $22 \div 4 = 6 \dots 2$ で、答えは6脚です。
C：質問です。 $22 \div 4 = 6 \dots 2$ で、確かめると答えが違います。
T：だれか、説明できますか？では、〇〇さん。
C：まず、人は22人いました。4人ずつ囲むと2人余りました。式は、 $22 \text{人} \div 4 \text{人} = 5 \text{脚} \dots 2 \text{人}$ です。
T：〇〇さんと同じかな？他に説明ができる人。では、〇〇さん。
C：5脚では、座れないから6脚になるけど、先に2人の分を足してしまっただけから式の答えが違った。
T：計算はあってますか？6脚であっているの？
5脚余り2人までは、あっていますか？そこまで、できた人は？
半分以上が挙手
T：5脚余り2人でいいのですね。〇〇さん、説明して。
C：式は $22 \text{人} \div 4 \text{人}$ で5脚余り2人だけど、問題には「みんなすわると」と書いてあるので、2人も座らないといけないので、6脚になります。
全：よろしい。

「活用」の力を育てる評価の工夫

本時は、この単元の8時間目である。それまでの時間で学習してきた内容を活用して、余りを切り上げて処理する問題を解くには、児童が自力で思考する時間、ペア交流する時間を確保することが必要である。今までは、余りを重要視していなかったが、本時では余りの処理の仕方に重点が置かれることになる。

前時まで、答えと思っていた数に、切り上げた余りの数を加えるので、もう一つの式が必要となる。

図や式を使って説明することによって、自分の考え方が他の友達に分かりやすく伝えることができるようにする。

「活用」の力を育てる評価の視点

本時は、図を使って場面のイメージをつかませ、考え方を相手によく分かるように表現する力を伸ばす。

児童の学習の状況を類別すると、

- ①立式し、図に表し、余りの処理の仕方に気付き、切り上げることが理解できる。
 - ②立式し、図には表せるが余りの処理が理解できない。
 - ③説明を聞き、理解できる。
 - ④説明を聞いても理解できない。
- が、考えられる。

④の状態の児童には、十分な個別指導が必要である。次時までには、①の状態になるように、話し合いや適用問題の場面を充実させる。さらに、学習のまとめでは、毎時間の振り返りを書くことを通して、自分の言葉でまとめることで活用の力を育てる。

評価問題

CLICK

【個別指導の例】～具体物を使って～

小ボールやかごを利用するなどの日常生活に即した適用問題を、体験させながら解かせる。

HOME

本時の流れへ



板書例

10/16
P.87
問1

あまりのあるわり算

めあて あまりをどうすればよいか考えよう。

問2

式 $35 \div 4 \text{人} = 8 \text{きやく} \cdots 2 \text{人}$
 $8 \text{きやく} + 1 \text{きやく} = 9 \text{きやく}$
 答え 9きやく

22人の子どもが、長いす1きやくに4人ずつすわっていきます。みんなすわるには、長いすが何きやくいりますか。

児童

児童

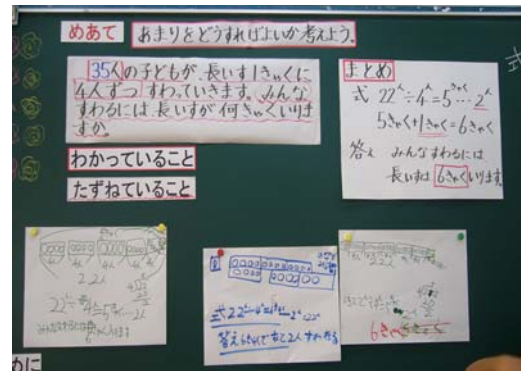
児童

練習問題

21このボールをはこに6こずつ入れます。ぜんぶのボールをはこに入れるには、はこは何はこいりますか。

まとめ

式 $22 \div 4 \text{人} = 5 \text{きやく} \cdots 2 \text{人}$
 $5 \text{きやく} + 1 \text{きやく} = 6 \text{きやく}$
 答え 6きやく



詳しい
本時の展
開はこ
ちら

CLICK

児童のワークシート記入例



ワークシ
ートはこ
ちら

CLICK

あまりのあるわり算⑧ 月 日 ()

3年 () 組 名前 ()

めあて

あまりをどうすればよいか、考えよう。

★問だけ★
22人の子どもが、長いす1きやくに4人ずつすわっていきます。みんなすわるには、長いすが何きやくいりますか？

図

○○○○ ○○○○ ○○○○

 ○○○○ ○○○○

 ○○

式 $22 \div 4 = 5 \cdots 2$ $5 + 1 = 6$

答え (6きやく)

★ 練習問題

★問だけ★

21このボールをはこに6こずつ入れます。全部のボールをはこに入れるには、はこは何はこいりますか？

図

○○○ ○○○ ○○○
 ○○○ ○○○ ○○○
 ○○○

式 $21 \div 6 = 3 \cdots 3$ $3 + 1 = 4$

答え (4はこ)

★ふりかえり

まえは、1つのしきだったけど、今日やったのは、2つのしきを書くことが分かった。
 あまりも入れることが分かった。